

2021 雪上技術講習の報告

千葉県連教育遭難対策委員会

4月3日、谷川岳／マチガ沢出合にて雪上技術講習を行いました。

今年は、外部講師を招いて、参加者を限定し、今回の講習内容を自会に持ち帰り、会員へ指導できる方を対象としました。

積雪は150cm、雪質はザラメで決してよい状態ではありませんでしたが、後から二組のパーティーがきており訓練には適した場所です。

参加者は、下記7会で計12名でした（教遭委員3名を含む）

曇天の中、7時30分より雪上歩行訓練（つぼ足 アイゼン）・滑落停止訓練・ロープワーク（確保技術）等を実施して、13時に終了しました。

実施後のアンケートでは、

- ・「状態がブレない」ことが安全で確実な歩行だということが理解できた。
 - ・バケツを掘っての腰絡み確保やピッケルでの支点構築など、とても参考になった。とくにスノーボードが実用的であることが理解できたことは収穫。
 - ・講師の話が大変分かりやすかった。外部講師にして良かったと思います。
 - ・少人数での講習の方が、講師とのコミュニケーションが取れて良いように感じました。
- 今回のようなガイド講習として、会に最新技術を持ち帰って貰った方が良いと思いました。

などの意見が寄せられました。 次回の参考とさせていただきます。

講師の説明をまとめた講習メモを作成し、参加者に配布しましたので、自会への指導に活用していただきたいと思います。

*参加会：岳人あびこ、ちば山の会、船橋勤労者山の会、松戸山の会、山の会「岳樺クラブ」、東葛山の会、かがりび山の会

